

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会
	19008-1	施設整備費(小学校費)	室名	教育総務室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	02:教育環境づくりの推進	科	項 小学校費
戦略プロジェクト		目	目 学校管理費	

② 目的・概要	対象	小学生及び小学校利用者
	目的	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、学校施設の整備を実施することにより教育のための環境づくりを推進する。
	概要	施設の維持・改修のため、各学校の状況に応じ工事を実施する。

		27年度	28年度
①	名称	工事、委託業務の件数	計画値
	補足		実績値
			55
			単位
			件
②	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					工事設計監理業務委託等 ・加太小学校屋内運動場吊り天井等改修設計監理業務 他3件 工事 ・加太小学校屋内運動場吊り天井改修工事 他50件			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	2,275	
	国庫支出金		3,747	4,184		一般職員人件費 ②	2,275	平均給与額×③
	県支出金					所要人員 ③	0.30	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					受益者負担額 ⑤		
	一般財源		47,955	47,165		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費			①	2,275		
	総コスト			⑥	53,624			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	施設の老朽化した箇所や危険箇所について整備を行い、教育環境づくりの推進を図ることができた。また、非構造部材の耐震対策のため、屋内運動場の吊天井の改修を実施し、施設の安全性が高めることができた。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	各施設において、施設の規模や老朽程度に違いがあるが、学校施設全体として継続的に整備の必要箇所が発生している。	
	【改善の方向性】	建物の外部及び内部改修等、多額の予算を必要とするものについては、計画的に整備を進めるとともに大規模な改修については、国等の補助制度の活用を検討する。また、建物の更新については、市全体の公共施設等総合管理計画の中で検討を進める。	
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 教育総務室長 原田 和伸